

# 平成 30 年度 ふじのくに木使い建築カレッジ 日程表

## ○基礎講座のねらい

- ・ 静岡県産材を利用した、非住宅分野における建築施設の木造・木質化を進めるにあたっての、丸太生産から製材加工及び流通までの情報、設計・施工に関する知識の習得を促進する。
- ・ 建築士や森林・林業・木材製造流通に関わる実務者など様々な事業者ネットワークを形成する機会となるよう、積極的な交流を図る場とする。

## ○参加者

- ・ 静岡県内の事業所に所属し業務を行う建築士 20 名。なお、県内で森林・林業・木材製造流通に関わる実務者 10 名程度も参加する。

## ○基礎講座スケジュール

日程	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
7月17日 (火)	10:00 受付開始 10:45 オリエンテーション開始 11:00 講座開始		オリエンテーション	レクチャーA 90分 「中大規模建築 の木造・木質化 のススメ」 講師:原田浩司	昼食 30分	レクチャーB 60分 ①「県内の丸太生産から製材加工及 び流通の現状と今後の課題」(30分) 講師:池田潔彦 ②「県内県有施設における県産 材利用」(30分) 講師:早津和之	休憩 15分	セミナーA 150分 ①グループワーク「建築施設における県産材 利用のメリット・デメリット」 ②講師による質疑回答 講師:原田浩司、柴田安章ほか 進行:安田哲也	移動	交流会 受講生・講師 18:00 ~ 20:00	
	朝食 移動	セミナーB 60分 第一部:グループ ワークのための 話題提供 「建築士による地域 材コーディネート」 講師:安田哲也		休憩 15分		レクチャーC 90分 「地域の木材を 活かす建築とは」 講師:柴田安章		昼食 30分		セミナーC 90分 第二部:グループワーク「木の交流 拠点施設整備」基本計画策定 進行:安田哲也	休憩 15分
7月18日 (水)	朝食 移動	セミナーB 60分 第一部:グループ ワークのための 話題提供 「建築士による地域 材コーディネート」 講師:安田哲也	休憩 15分	レクチャーC 90分 「地域の木材を 活かす建築とは」 講師:柴田安章	昼食 30分	セミナーC 90分 第二部:グループワーク「木の交流 拠点施設整備」基本計画策定 進行:安田哲也	休憩 15分	セミナーD 90分 第三部:グループ発表・ 全体講評 講師:原田浩司、柴田安章ほか 進行:安田哲也	オリエンテーション	16:45 解散	

講師： ・ 原田浩司（木構造振興株式会社客員研究員） ・ 柴田安章（NSP 設計 取締役副社長） ・ 安田哲也（NPO 法人サウンドウッズ代表理事）

・ 池田潔彦（静岡県農林技術研究所森林・林業研究センター森林資源利用科長） ・ 早津和之（静岡県交通基盤部理事（営繕担当））

※ セミナーA …… 森林林業・木材製造流通分野と建築設計分野の受講者で構成するチームにより集約した質疑を発表し、講師と受講者で意見交換を行う。

※ セミナーB・C・D …… 森林林業・木材製造流通分野と建築設計分野の受講者で構成するチームにより、公共施設の木造・木質化をテーマに課題抽出および事業化策の検討をシミュレーションするグループワークを行う。またグループ単位で検討した内容を発表し、講師と受講者で意見交換を行う。

（※レクチャーやセミナーの開催時間を変更する場合があります）

### ○選択講座のねらいとスケジュール

- ・選択講座は、これまで建築士向けに開催している講習会等を受講することで、木造建築の新基準・新工法・メンテナンスに関する知識を得ることを目的とする。  
なお、選択講座は、1回以上選択して受講するものとする。

講座名	日程	講座時間	会場	内容
県産材利用講習会	平成 30 年8月	各 2 時間程度	静岡県内	木造建築のメンテナンス向上を図る新たな防腐技術等の紹介
ふじのくに木使い推進会議	平成 30 年9月			木造建築の施主と設計者の課題解決に向けた意見交換
県産材利用セミナー	平成 30 年 10 月			JAS 製材品を使用した市町公共木造建築物等における取組事例の紹介
CLT利用セミナー	平成 30 年 11 月			新たな建築部材として注目されるCLTの基準や事例等の紹介

### ○修了講座（木材供給者との意見交換会）のねらいとスケジュール

- ・受講者が、それぞれの課題やニーズを共有し課題解決を図る意見交換会を 12 月に開催し、基礎講座で形成した様々な事業者ネットワークの継続を図る。